

# 県立中学校の調査結果

## 高校教育課

- 1 教科に関する調査結果と分析
- 2 質問紙調査結果と分析
- 3 今後の取組

# 1 (1) 教科全体の結果

	国語		数学		理科
	A	B	A	B	
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0
熊本県	75.2	66.2	64.0	41.6	54.4
県立中	93.5	85.5	88.3	75.3	80.7

# 1 (2) 県立中学校の成果と課題

## 1 成果

- 聞き手を意識し、分かりやすい語句を選択して話すことや、伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように書くことについては、良好である。
  - \* 「成否」という言葉を、聞いて分かりやすい表現に直す設問や、要望を適切に捉え、回答案の冒頭に一文を加える設問 【国語 A 2 二、7 二】
- 状況に応じて、資料を活用して話すことについては良好である。
  - \* ノートのその他の情報を役立てられる場合として適切なものを選択する設問 【国語 B 1 一】
- 連立二元一次方程式をつくることや解くこと、及び、与えられた比例の式について、そのグラフ上の  $y$  座標を求めたり、 $y$  の変域を求めることについては良好である。 【数学 A 3 (3) (4) 10 (2) (3)】
- 与えられた情報から必要な情報を選択し、適切に処理することについては、良好である。
  - \* 投映距離と投映画面の高さの関係を式で表す設問や、1 回目の調査で落とし物の合計のうち、文房具の占める割合を求める式を答える設問 【数学 B 1 (1) 5 (1)】
- 理科の実験の手順等について、理由を説明することについては、良好である。
  - \* 水上置換法では二酸化炭素の体積を正確に量れない理由を説明したり、えらぶたの開閉回数 of 平均値を求める理由を選択する設問 【理科 1 (3) 8 (2)】

# 1 (2) 県立中学校の成果と課題

## 2 課題

- 複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書くことについては課題がある。
  - \* 資料を参考にして2020年の日本の社会を予想し、その社会にどのように携わっていきたいか、自分の考えを書く設問 【国語 B 2 三】
- 文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書くことについては課題がある。
  - \* 文章の最後の一文があった方がよいかどうかについて、話の展開を取り上げて自分の考えを書く設問 【国語 B 3 三】
- 結果を事象に即して解釈したり、その結果を数学的な表現を用いて説明することについては、課題がある。
  - \* 投映画面がスクリーンに収まり、できるだけ大きく映し出すことができる投映距離を選ぶ設問や、映像の明るさを2倍にするための投映画面の面積の変え方を選び、その理由を説明する設問 【数学 B 1 (2) (3)】
- 資料の傾向を適切に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することについては、課題がある。
  - \* 2回目調査の方が落とし物の状況がよくなったとは言い切れないと主張することもできる理由を、グラフを基に説明する設問 【数学 B 5 (2)】
- 地学的領域の理解については、課題がある。 【理科 2、3】

## 2 (1) 生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な17項目を抜粋)	中学校		
		県立中	県	全国
等 関心	1. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	91.4	56.3	58.0
(言語活動・学習状況・指導状況)	2. 友達の前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか	51.0	43.6	49.6
	3. 中学2年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	78.6	65.1	65.7
	4. 中学2年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	86.9	83.1	73.7
	5. 中学2年生までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	61.6	60.1	59.3
	6. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む) ※1時間以上の合計	93.8	75.7	68.7
学習時間等	7. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	55.6	43.8	48.8
	8. 家で、学校の授業の予習をしていますか	63.3	29.9	35.3
	9. 家で、学校の授業の復習をしていますか	50.9	53.0	52.0

## 2 (1) 生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	中学校		
		県立中	県	全国
学校生活	10.あなたの学級では、学級会などの時間に友人同士で話し合って学級の決まりなどを決めていると思いますか。	92.3	77.1	78.3
生活習慣	11.普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(2時間より少ない及び持っていない)	90.6	75.3	68.4
地域	12.今住んでいる地域の行事に参加していますか	39.8	40.8	44.8
社会	13.テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	90.7	82.8	83.9
将来	14.将来の夢や目標を持っていますか	73.5	71.4	71.7
自尊意識	15.ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	97.1	93.9	94.2
	16.難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	65.9	64.2	68.8
意識規範	17.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	93.6	94.7	93.7

## 2 (2) 学校質問紙調査結果①

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	中学校		
		県立中	県	全国
向学 上力	1. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	100	56.2	80.2
	2. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	100	91.1	90.9
指導 方法	3. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか	100	85.8	81.9
	4. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童(生徒)一人一人のよい点や可能性を見付け、児童(生徒)に伝えるなど積極的に評価しましたか	100	96.4	95.8
言語 活動	5. 調査対象学年の児童(生徒)は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	100	55.6	67.3
	6. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	100	92.9	92.1
	7. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業において、児童(生徒)自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	100	59.2	63.3
	8. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	100	76.3	78.1
	9. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	100	85.2	87.8

## 2 (2) 学校質問紙調査結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	中学校		
		県立中	県	全国
援 特 教 別 育 支	10. 特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	66.7	93.5	86.3
指 個 導 別	11. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	33.3	37.9	25.3
家 庭 学 習	12. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか(国語/数学共通)	66.7	61.6	66.1
	13. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数・数学共通)	66.7	77.5	78.5
調 査 等 の 活 用	14. 平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	94.1	93.2
	15. 平成26年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	66.7	81.7	83.9
	16. 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	100	92.9	87.9
職 員 研 修	17. 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	66.7	92.4	87.5
	18. 授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか(9回以上)	0.0	56.3	34.5



## 2 (3) 質問紙調査に関する分析

- 「1日にどれくらい読書をするか」や「どのくらいの頻度で学校図書館や地域の図書館に行くか」、あるいは「読書が好きか」などの読書に関する項目については、すべて県平均、全国平均を上回っている。
- 「地域や社会で起こっている出来事に関心がある」や「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」という項目が県平均、全国平均より大きく上回っており、「新聞を読む」「テレビのニュース番組やインターネットでニュースを見ているか」の項目が同じく上回っていることと関連性があると考えられる。
- 授業において、課題解決型学習（アクティブラーニング）が積極的に行われ、かつ、それが思考を深めることにつながっているとの肯定的な意見が、生徒質問紙調査と学校質問紙調査の双方において、県平均、全国平均より大きく上回っている。

### 3 今後の取組

- 課題解決型学習（アクティブラーニング）のさらなる充実を図るため、校内において積極的に職員研修を実施するよう指導するとともに、県立中学校3校における研究会の一層の充実を促す。